

なんだ・かんだ

◆ 好調な企業業績 ◆

上場企業の4～6月の第一四半期の決算は、概ねどの業種も好調の様でした。日経新聞の「投資欄」に掲載されていた各企業の業績について、純利益〇%増、今季最高、上振れ、一転増益等の言葉が飛び交っていました。

2月末にイランの戦争がはじまり、前年度末時点では、今年は厳しくなるのは覚悟して社員には不況に備える様に話をしていましたが、予想に反しての好況です。年度当初塗料・溶剤を中心に広範な商品の供給難と大幅な値上げが続いたにもかかわらずです。

AI関連を中心に商社・重工・鉄鋼も好調。食品は値上げが奏功し上振れています。車は厳しい中でも円安効果もあり一部で持ち直しており、トヨタ・ホンダ・マツダ・ヤマハ等も良いようです。金融も金利が上昇してきたことで上振れし、メガバンクはそろって好調でした。

そして、当社のメインのお客様である機械メーカー様の受注も揃って順調で仕事量はかなり多い状態が続いています。中東情勢、円安等不安要素はあるものの、需要予測は底堅いものがあります

これを受けて、2027年3月期の上場企業の通期の業績予想も一段と拡大し、全体の2割の企業が通期純利益予想を上方修正しました。純利益は前期比14%増と6年連続で最高になる見通しだそうです。

日立製作所は世界トップクラスの送配電設備が、世界的なデータセンター建設や再生可能エネルギーの普及で、純利益が前年の12%増で従来計画から大きく上振れしています。

半導体を使うICパッケージ基板で世界トップクラスのシェアを持つイビデンは、前期計上した株の売却益の反動で当期は最終減益の見通しだったのが、一転して増益予想になりました。AIサーバー向けの高性能品に加え、汎用サーバー向け製品も伸びている事も要因だそうです。

世界的な賃金上昇や円安による割安さが追い風になって、趣味や娯楽に関する分野で業績を伸ばす企業も出てきています。

カシオ、セイコー、シチズンの時計3社はそろって今期の純利益予想を上方修正しました。インバウンド需要の好調や、高付加価値腕時計の販売を世界で伸ばしていることが要因だそうです。

JX金属や三菱マテリアルなど非鉄金属を扱う一部企業は、資源高が追い風に、価格上昇で従来想定を上回る利益を確保しそうです。

通期の純利益予想を上方修正した企業の中には、トランプ関税が米連邦最高裁から違憲判決を受けたことによる、関税の還付金といった一過性の要因もあるそうです。

そんな好調な企業決算の中ですが、日銀の景気見通しは横ばい。経営者の将来見通しは上昇してきたとはいえ未だに低位に留まっています。戦争の影響もあり、今後について楽観視はしていません。

これまでの業績は円安が底上げしてきた面もありますが、その円安が修正されつつあり、金利にも上昇圧力がかかり、資金調達コストの上昇などによって増益基調にブレーキがかかる可能性もあるということです。諸手を上げて喜んではいられません。



■ 空調服 ■

当社が今一押しの空調服 シンメンの空調服は高コスパと圧倒的な大風量が特徴です。最新型は最大 36V で爆風仕様でファンは水洗いにも対応しています。

ウェアは裏チタン加工で直射日光を遮断しマイナス 4.7℃の遮熱効果を発揮、首元に風が抜ける快適設計です。さらに保冷剤ポケットや、重機の運転時に邪魔にならないサイドファン仕様などもあります。

低価格な初心者向けからプロ仕様のフルハーネス対応までラインナップ。酷暑のこの夏、お問い合わせは当社営業まで。

自然災害

7月末に熊本で震度7の地震が発生。1か月経った今でも一部でインフラも普及せず多くの方が避難生活を送っています。おまけにこの酷暑です。10年前の2016年にも震度7の地震が起きて熊本城の石垣が大きく崩れたのがまだ記憶に残っています。2度の地震に合われた方も多く居らっしゃる様で言葉もありません。

そしてお盆には千葉で豪雨被害が発生。東から西に日本を横断する「逆走台風」が通り過ぎた後の線状降水帯による被害で、これまで10人以上の方が亡くなり、床上・床下浸水は88棟を超え、水没車は88台近くに上り、数日の間路上に置かれたままの状態でした。

ここ数年台風が西から東から次々に日本に上陸し被害をもたらしています。ここ静岡県東部でも数年前に黄瀬川の橋が流されたのも記憶に新しいところです。

昨日も日本の南太平洋上に台風が4つも発生していました。幸い4つも沖縄を除いて余り影響は無いようですが、地震・台風と自然災害は予測も出来ません。天に祈るばかりです。

代表取締役 服部 蔵一郎

社員ブログ

● 職業調査 ●

営業1課 河口雄一郎

小学校6年生の娘の夏休みの宿題に職業調査がありました。2名へ調査が必要で当初は祖母と私としておりましたが、私とはいつでも話せることと。祖母と叔母はいずれも医療関係に近い職業をしており、普段触れる機会が薄く中々話を聞くチャンスがないため、結果としては私ではなく離れて暮らしている祖母と叔母へインタビューを実施しました。

インタビューの中には子供の頃どのような子供であったか、今の職業とどのようにつながるのか、やりがいとは何かという内容がありました。私はどうかというと、今の営業マンは子供のころからの夢ではなかったため、もしインタビューをされた際に答え方が難しいなと感じました。

ただ、現在の職業につけているのは、ご縁があり入社させていただいており、入社以降会社の方々に支えられ、良いお客様にも恵まれ営業マンとしてのやりがいを感じることが出来ていることは間違いのないため、その点についてはよくよく説明をしたいと思います。

今回の職業についての宿題は、ついこの間生まれたばかりであったと思っていた子供たちがどんどん成長しており、いつしか小学校、進学、就職となるのかと少し嬉しくも寂しさを感じる出来事でした。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思います。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL <http://www.chikiri.com/>